

語釈にはどんな外来語が 使用されているか

——『例解新国語辞典（第七版）』を調査資料として——

大 島 中 正

キーワード：現代語辞典、語釈、外来語、『例解新国語辞典』、応用語彙論

1. はじめに

「辞書は“かがみ”である」とは、『三省堂国語辞典』編集主幹であった見坊豪紀氏の信条である。氏は、「辞書は、ことばを写す“鏡”であります。同時に、辞書は、ことばを正す“鑑”^{かがみ}であります。（中略）時代のことばと連動する性格を持つ小型国語辞典としては、ことばの変化した部分については“鏡”としてすばやく写し出すべきだと考えます。」（同辞典「第三版序文」1981年10月31日）と述べられている。それでは、語釈のことばはどうであろうか。立項される見出し項目ばかりでなく、その語釈に使用されることばにも時代が写し出されているのであろうか。

たとえば、「バレーボール」という見出し語について見てみよう。1943年刊行の『明解国語辞典』では、(1)・(2)のように「排球」という漢語を使用した言い換え型の語釈を行い、「排球」のところで、説明型の語釈を行っている。

- (1) バレーボール：排球。（明解国語辞典）
- (2) はいーきゅう：ゴオトの中央に網を張り、二組に分れて大形の球を敵の陣地に打入れて落させる遊戯。バレー（ーボール）。（明解国語辞典）

ところが、2001年刊行の『三省堂国語辞典（第五版）』では、(3)・(4)のよ

語釈にはどんな外来語が使用されているか

うに、「排球」に対して外来語の「バレーボール」による言い換え型の語釈が行われ、「バレーボール」のところで、説明型の語釈が行われており、(1)・(2)と(3)・(4)は、対照的な記述になっている。この相違は、時代の相違を反映しているのではないだろうか。

また、説明型の語釈である(2)・(4)に使用されている単語に注目してみても同様のことが考えられるのではないだろうか。「網」と「ネット」、「たま(球)」と「ボール」との間には、時代の相違が反映されているのではないだろうか。

(3) はいきゅう：バレー (ボール)。(三省堂国語辞典 (第五版))

(4) バレーボール：コートの中央にネットを高くはり、六人または九人ずつのふた組に分れてボールを相手のコートに打ち入れる競技。排球 (ハイキュー)。バレー。(三省堂国語辞典 (第五版))

次の(5)・(6)は、今回の調査対象である『例解新国語辞典 (第七版)』の記述である。(4)と同様、「網」ではなく「ネット」が、また「たま(球)」ではなく「ボール」が使用されている。

(5) はいきゅう：項目なし (例解新国語辞典 (第七版) 2006 年刊)

(6) バレーボール：① コートの中央にネットをはり、ボールを地面に落とさないように手で打ちあって得点をきそう球技。試合は一チーム六名で行なう。オリンピック種目の一つ。一チーム九名でするやりかたもある。略して「バレー」ともいう。排球 (はいきゅう)。② ①で使うボール。(例解新国語辞典 (第七版))

二
ちなみに、古語辞典を見てみると、(7)のように、「蹴鞠」の語釈に「スポーツ」という外来語の使用例がみられた。しかし、これは珍しい例で、現行の古語辞典において「蹴鞠」は、「スポーツ」ではなくて「遊び」または「遊戯」であるのが普通である。古語辞典の語釈において、将来、どのような外来語が使用されるようになるのか。これもたいへん興味深い問題であるが、本稿では、現代語

辞典のみを対象とする。

- (7) けーまり (蹴鞠)：貴族のスポーツの一種。シカのなめし皮で作った鞠を、ひとりが蹴り上げ、他の人がこれを受けて蹴り、地に落とさぬようにするもの。=「しうきく」「まり」(新明解古語辞典(初版))

本稿の目的は、近代日本語において増加傾向にある語種「外来語」の、現代語辞典の語釈における使用状況の一端を報告することであるが、あわせて、語釈用の基本語彙を選定するための考察を一步進めたいと考える。

2. 語釈のための基本語彙

語釈とは、「ある単語（または語結合）の意味を、他の単語（または語結合）を使用して、ときには、その単語そのものをも使用して表現すること。また、その表現。」であると考えられよう。その行為の目的および、その表現されたものの存在意義は、辞書の利用者が当該の単語（または語結合）の意味を正確に理解し、適切に使用できるようにみちびくことにある。「他の単語（または語結合）」とは、語釈の対象になっている単語（または語結合）の関連語（上位語・下位語・類義語・対義語など）である。その多くが、語釈執筆者が想定する利用者にとって理解が容易であると考えられるものであろう。また、その表現量は、いたずらに多くならないように考慮されているであろう。つまり、語釈のことばには、利用者にとって「やさしく」「短く」あることが求められていると考えるのである。

それでは、現行の辞書における語釈の実態はどのようになっているのであろうか。本稿では、以下、語釈に使用されている単語（または語結合）を「語釈語」とよび、語釈の対象になっている方を「見出し語」（接辞・語基・語結合を含む）とよぶことにする。語釈語の使用状況を詳しく調べることによって、同じ語釈語であっても、その使用を禁じられたら、語釈が不可能あるいはきわめて困難になるものがあり、その一方で、必ずしも、その語釈語を使用するにはおよばないものがあることが明らかになってくるのではないだろうか。前者の集合を「語釈用基本語彙」、後者のそれを「語釈用非基本語彙」と仮称したい。

大島中正（2002）において、語釈に使用されている音象徴語についての調査報

語釈にはどんな外来語が使用されているか

告を行った。その使用回数の相違に着目すると、たとえば、「はっきり(と)」「すっきり」「きちん(と)」「しっかり」のような音象徴語は、語釈用基本語の有力候補であり、「じーン」「ひそひそ」「ぶらっ」のようなものは、語釈用非基本語の有力候補であると思われる。

それでは、外来語語彙に属する単語については、どうであろうか。今回のサンプリング調査の結果からは、「ボール」「コンピューター」「スポーツ」「テレビ」等を語釈用基本語の有力候補として挙げることができる。

3. 『例解新国語辞典』について

今回、調査対象に選んだのは、『例解新国語辞典(第七版)』である。『例解新国語辞典』は、中学生を対象とした、国語学習の場で役立つことを目的とする辞典であるが、その意味記述(語釈、用例、注記)が簡にして要を得たものであるために、外国人の日本語学習者(上級レベル)にも推薦できる現代語辞典でもある。玉村文郎(1987)では「語例・句例が豊富なのもよく、表現・理解のためにも、研究・教育のためにも、極めて有用な辞書」(玉村文郎(1987)91頁)と、評価されており、柴田武(1988)にも、意味の分析について「『例解国語辞典』から始まって、『岩波国語辞典』、『新明解国語辞典』とだんだんよくなり、『例解新国語辞典』では、中学生向きの辞書ながら、一段とよくなって来た。」(柴田武(1988)29頁)との指摘がある。さらに、野村雅昭(2006)には、この辞書の語釈について、他の辞書との比較において「わかりやすく親切的な記述をめざしていることがわかる。これが中学生を対象とした辞書一般の特徴なのか、この辞書にみられる特徴なのかは断言できない。」としながらも、「すくなくとも、この辞書がそのような姿勢をとろうとしていることは、みとめてよさそうである。」(野村雅昭(2006)34頁)と述べられている。

『例解新国語辞典』は、「鏡」であると同時に「鑑」でもある現代語辞典の1冊であり、とりわけ、その語釈は本稿が目的とする調査の対象にふさわしいのではないかと考える。

4. 調 査

今回の調査における目的・対象・方法・結果について、その要点を記せば、下

記のようになる。

4-1. 目的

現代語辞典の語釈には、どのような外来語が、どのくらい、どんな見出し語の語釈のために使用されているのか、その実態を明らかにする。

4-2. 対象および方法

調査対象

名称：『例解新国語辞典（第七版）』

編著者：林 四郎（編集代表） 相澤正夫 大島資生 篠崎晃一（編集幹事）

出版社：三省堂

発行年月日：2006年1月10日

収録見出し項目数：約57,000項目

調査方法

- ① サンプルング調査を実施。本文偶数ページの中段に見える見出し語を対象とする。
- ② 漢字項目・用例（句例・文例）・関連語・注記は対象外とする。
- ③ 西洋外来語および和製外来語を対象とする。したがって、「かばん」「キセル」「メンマ」「ラーメン」などは、対象外とした。なお、西洋外来語の認定に際しては、石綿敏雄編『基本外来語辞典』（東京堂出版）を参照。
- ④ 固有名詞・言語名・宗教名・数量詞は対象外とする。
- ⑤ 混種語（「相手チーム」、「両チーム」「オリンピック種目」「一チーム」「ローマ字」「ユーモラスな」など）は対象外とする

4-3. 結果

今回の調査の結果（詳細は本稿末尾の語彙表「語釈語と見出し語」を参照）、当該外来語の使用されていた見出し語数が5以上のものを、順に列挙すると、「ボール」「コンピューター」「スポーツ」「テレビ」「グループ」「サッカー」「データ」「ゲーム」「エンジン」「チーム」「ラジオ」「パソコン」「テニス」「バス」の14語であった。全数調査の結果ではないが、次の①から③のような事

語釈にはどんな外来語が使用されているか

項が指摘できるだろう。

- ① スポーツ関係、情報（産業）関係の単語が語釈語として多く使用されている。
- ② 見出し語もまた、スポーツ関係、情報（産業）関係のものが目立つ。
- ③ 「グループ」「ゲーム」のような類義語（「仲間」・「種類」、「遊び」・「遊戯」など）の存在するものの使用は、この辞書の特徴であるかもしれない。今後、このような外来語が語釈語として使用されることが増加するのか否か、注目すべき点かと思う。

5. お わ り に

外来語は、ある特定の分野に限って使用されるものが多い。このことは、つとに指摘されていることであるが、今回の調査においても、このような外来語の性質を再認識することとなった。もしも、スポーツ関係の単語や情報（産業）関係の単語は立項しないという編集方針の辞書があれば、「ボール」「スポーツ」「コンピューター」「テレビ」といった単語は、語釈用基本語彙には属さなくなるのではないだろうか。しかし、時代を写し出す「鏡」であることが求められる現代語辞典においては、スポーツ関係、情報（産業）関係の単語を立項しないなどということがそもそもありえないことであるというべきであろう。

【参考文献】

石綿敏雄（1975）「外来語はどのように使われているか」『新・日本語講座 1 現代日本語の単語と文字』汐文社

———（2001）『外来語の総合的研究』東京堂出版

大島中正（2002）「語釈にはどんな音象徴語が使用されているか ——『例解新国語辞典（第四版）』を調査資料として ——」『日本語学と言語学』明治書院

六 ———（2004）「語釈用語から何がわかるか —— 西洋外来語「スポーツ」を例として ——」『同志社国文学』61

真田信治（1977）『基本語彙・基礎語彙』『岩波講座 日本語 9 語彙と意味』岩波書店

柴田 武（1988）「国語辞書から日本語辞書へ」『月刊日本語』1-5 アルク

———（2002）「国語辞書はどうあるべきか」『現代日本語講座 第4巻 語彙』明治書

院

- 玉村文郎 (1987) 日本語教師養成通信講座テキスト『日本語の語彙・意味(2)』アルク
—— (1990) 「辞書」『講座日本語と日本語教育 7 語彙・意味』明治書院
—— (1991) 「日本語における外来要素と外来語」『日本語教育』74
野村雅昭 (2006) 「基礎語で辞書の意味記述はできるか」『日本語辞書学の構想』おうふう
前田富祺 (1996) 「意味記述とメタ言語」『日本語学』15-11 明治書院
村木新次郎 (1989) 「現代語辞典の輪郭」『国文学 解釈と鑑賞』54-1 至文堂

[現代語辞典]

- 金田一京助編『明解国語辞典 復刻版』1997年 三省堂
見坊豪紀他編『三省堂国語辞典(第五版)』2001年 三省堂
林 四郎他編『例解新国語辞典(第七版)』2006年 三省堂

[古語辞典]

- 金田一春彦他編『新明解古語辞典』1972年 三省堂

附記 本稿は、第85回国語語彙史研究会(2007年4月28日)において口頭発表をおこなった内容に修正をくわえたものである。

語彙にはどんな外来語が使用されているか

語彙表「語釈語と見出し語」

- この語彙表は、語釈語とその語釈語が使用されている見出し語の数および、その見出し語の一覧表である。言い換え型の場合は、見出し語に※を付した。

1. **ボール** (24) [インターセプト、オーバータイム、オフサイド、ごろ、ジャストミート、水球、スクラム、ストローク、球足、チャージ、ツイスト、トラップ、ノック、バックアップ、バット、バレーボール、ピッチャー、ピッチング、ヒット、ピン、フリースロー、ボーク、ホッケー、ボレー]
2. **コンピューター** (18) [IT、圧縮、アプリケーション、MO、ギガ、掲示板、コンピューターウイルス、コンピューターグラフィックス、サーバー、端末、媒体、バックアップ、ビット、ファミコン、プリンター、文字化け、LAN、リアルタイム]
3. **スポーツ** (18) [ウォーミングアップ、駅伝、観客、競技、誤審、サークル、三冠王、柔軟体操、スキー、デビュー、ハイタッチ、パラグライダー、反則、ビジター、マリンスポーツ、ヨット、リーグ、ワンサイドゲーム]
4. **テレビ** (15) [アフレコ、効果、広告、サービスエリア、CM、字幕、スクリーンリフト、タレント、ディレクター、同軸ケーブル、ニュース、放送、放送局、マイクロウェブ、ロケーション]
5. **グループ** (9) [うち(内)、細胞、少数派、代表、多数派、党派、ブレインストーミング、ミスター、流派]
6. **サッカー** (9) [インターセプト、オフサイド、サポーター、チャージ、トラップ、ハットトリック、ピッチ、ボレー、リーグ]
7. **データ** (9) [圧縮、アナログ、コンピューター、コンピューターウイルス、GIS、媒体、バックアップ、文字化け、リアルタイム]
8. **ゲーム** (8) [オタク、賭け、興じる、碁、さいころ、ジュース、ダーツ、手札]

9. エンジン (7) [オーバーヒート、オーバーホール、原動機、自動車、タコメーター、ノッキング、排気]
10. チーム (7) [おもて(表)、球団、サポーター、水球、選手権、ビジター、リーグ]
11. ラジオ (7) [混信、CM、スクリプト、タレント、ニュース、放送、放送局]
12. パソコン (6) [オタク、スクロール、セットアップ、デフォルト、ハブ、フリーズ]
13. テニス (5) [ジュース、サーバー、ストローク、前衛、ボレー]
14. バス (5) [行き、下車、降車、車掌、低床]
15. コーヒー (4) [カフェイン、※カフェー、カフェオレ、サイホン]
16. ゴール (4) [水球、フリースロー、ホッケー、ポロ]
17. コンクリート (4) [岸壁、テトラポッド、土留め、ビル]
18. ニュース (4) [通信網、ニュースソース、ニュースバリュー、放送]
19. バスケットボール (4) [オーバータイム、オフENSE、センター、フリースロー]
20. パン (4) [青黴、黒パン、ジャム、パン粉]
21. ホテル (4) [チャージ、フロント、ペンション、ロケーション]
22. ラグビー (4) [オフサイド、スクラム、チャージ、ノーサイド]
23. リズム (4) [ジャズ、シンコペーション、マンボ、律動]
24. アイスクリーム (3) [アラモード、バニラ、パフェ]
25. ウイルス (3) [黄熱病、DNA、伝染病]
26. エネルギー (3) [光合成、相対性理論、熱エネルギー]
27. オートバイ (3) [※単車、排気量、バイク]
28. ガス (3) [噴気孔、ホース、元栓]
29. カルシウム (3) [硬水、サプリメント、石膏]
30. クリーム (3) [シュークリーム、ショートケーキ、ワッフル]
31. ケーキ (3) [ショートケーキ、バター、洋菓子]
32. コート (court) (3) [センターライン、バレーボール、ホッケー]
33. ゴルフ (3) [アプローチ、ストローク、チャージ]
34. サイズ (3) [M、縮刷、四つ切り]

語釈にはどんな外来語が使用されているか

35. シャツ (3) [アンダーシャツ、コンビネーション、メリヤス]
36. スキー (3) [アプローチ、シュプール、民宿]
37. スピード (3) [緩急自在、コンピューター、落下傘]
38. ゼラチン (3) [カプセル、膠、ババロア]
39. タバコ (3) [紫煙、ニコチン、やに]
40. チャンス (3) [時機、下心、長蛇を逸する]
41. バット (3) [クリケット、ジャストミート、短打]
42. バレーボール (3) [オーバータイム、サーバー、前衛]
43. プラスチック (3) [アセトアルデヒド、へら、ものさし]
44. フロッピーディスク (3) [MO、コンピューターウイルス、媒体]
45. ボート (3) [クリケット、ストローク、艇身]
46. メンバー (3) [少数派、多数派、党员]

47. アスファルト (2) [重油、逃げ水]
48. アルコール (2) [香水、さつまいも]
49. アンモナイト (2) [示準化石、中生代]
50. インターネット (2) [媒体、ハンドルネーム]
51. オール (2) [クリケット、ストローク]
52. オペラ (2) [間奏曲、前奏曲]
53. カード (2) [手札、はさみ]
54. カートリッジ (2) [MO、MD]
55. カーブ (2) [生命線、ヘアピンカーブ]
56. カメラ (2) [写真、※写真機]
57. ガラス (2) [スモーク、ひび]
58. クーラー (2) [フロン、冷房]
59. グリーン (2) [アプローチ、緑]
60. クローバー (2) [うまごやし、緑肥]
61. クロール (2) [泳法、フリースタイル]
62. ケーブル (2) [同軸ケーブル、ハブ]
63. コップ (2) [酌、水差し]

64. **ゴム** (2) [ちくび、ホース]
65. **サーバ** (2) [サーバー、※サービス]
66. **サーフィン** (2) [※波乗り、マリンスポーツ]
67. **サド** (2) [※サディスト、※サディズム]
68. **サラダ** (2) [ズッキーニ、マヨネーズ]
69. **シーズン** (2) [三冠王、民宿]
70. **ジャム** (2) [クレープ、ワッフル]
71. **ショック** (2) [電撃、ワンクッション]
72. **スーパー** (2) [コンビニエンスストア、※字幕]
73. **スープ** (2) [タンメン、ラーメン]
74. **スタイル** (2) [八頭身、文体]
75. **ゼロ** (2) [ちゃら、プラス]
76. **ソース** (2) [たこ焼き、マヨネーズ]
77. **タイプ** (2) [オタク、版型]
78. **ダイヤモンド** (2) [黒ダイヤ、単体]
79. **タオル** (2) [テクニカルノックアウト、パイル]
80. **タクシー** (2) [空車、タコメーター]
81. **タッチ** (2) [滑り込む、ノータッチ]
82. **ダンス** (2) [円舞、タップダンス]
83. **チョーク** (2) [石膏、※白墨]
84. **チョコレート** (2) [ショートケーキ、パフェ]
85. **テーブル** (2) [食卓、同席]
86. **テーマ** (2) [世話物、対談]
87. **トイレ** (2) [※化粧室、洗面所]
88. **ドライアイス** (2) [昇華、スモーク]
89. **ネット** (2) [前衛、バレーボール]
90. **ネットワーク** (2) [コンピューターウイルス、LAN]
91. **バケツ** (2) [荒物、くみ置き]
92. **パラシュート** (2) [パラグライダー、落下傘]
93. **パルプ** (2) [製紙、チップ]

語積にはどんな外来語が使用されているか

94. **パンツ** (2) [ビキニ、ブリーフ]
95. **ピアノ** (2) [稽古、三重奏]
96. **ピストル** (2) [至近距離、飛び道具]
97. **ビニール** (2) [ストロー、ホース]
98. **ビル** (2) [建設、柱]
99. **ファッション** (2) [タトゥー、トラッド]
100. **ファン** (2) [※換気扇、サポーター]
101. **プログラム** (2) [コンピューター、コンピューターウイルス]
102. **プロダクション** (2) [専属、フリーランス]
103. **プロペラ** (2) [換気扇、ハブ]
104. **ベース** (2) [滑り込む、ボーク]
105. **ペット** (2) [愛玩、放し飼い]
106. **ボウリング** (2) [ターキー、ピン]
107. **ボートレース** (2) [艇身、水をあける]
108. **ボクシング** (2) [テクニカルノックアウト、ボクサー]
109. **ホッケー** (2) [オフサイド、トラップ]
110. **メロディー** (2) [カンタービレ、曲]
111. **レストラン** (2) [チャージ、バブ]
112. **レスリング** (2) [フリースタイル、レスリング]
113. **ロープ** (2) [つなぐ、遊動円木]

- ・以下は、ただ1つの見出し語に使用されていた語釈語とその見出し語である。
見出し語を () 中に示し、通し番号は省略。言い換え型の場合には、見出し語に※を付した。

二二

アース (端子) アーチ (めがね橋) アーム (腕木) アイスホッケー (ハットトリック) アウト (刺す) アウフヘーベン (※止揚) アクションドラマ (※活劇) アクセサリー (ブティック) アクセント (ストレス) アクロバット (フリースタイル) アダックス (羚羊) アニメ (オタク) アマチュア (セミプロ) アメリカンフットボール (オフENSE) アルバイト (フリーター) アルファベット (エック

ス脚) アルミニウム (ボーキサイト) アレルギー (蕁麻疹) アンテナ (同軸ケーブル) アンテロープ (※羚羊) アンバランス (不均衡) イタリアック (書体) イブニングドレス (イブニング) イベント (MC) イヤホン (端子) インク (ペン) インチ (ヤードポンド法) イントロ (※序奏) イントロダクション (序奏) インフルエンザ (サズ) ウール (※羊毛) ウォーターポロ (※水球) エアリアル (フリースタイル) エーカー (ヤードポンド法) エチルアルコール (※アルコール) X (エックス脚) エナメル (磷酸カルシウム) エピック (※叙事詩) オーケストラ (タクト) オートメーション (※自動制御) オーバースロー (上手投げ) オーバーハンドスロー (上手投げ) オラトリオ (カンタータ) オンス (ヤードポンド法) ガーゼ (タンポン) カーナビ (GIS) カーフェリー (※フェリー) カウンター (バー) カカオ (チョコレート) カスタネット (ボレロ) カステラ (ショートケーキ)

ガスバーナー (熱気球) ガゼル (羚羊) カフスポタン鼈甲) カレーライス (福神漬け) ガロン (ヤードポンド法) クッキー (洋菓子) クライマックス (見得) グラウンド (ピッチ) クラス (中級) クラブ (ビジター) グラフ (GIS) グラム (単位) グリセリン (アルコール) クロム (めっき) ケアマネージャー (介護士) ケース (チップ) コーチ (ボックス) コート (ミンク) コード (和音) コード (電源) ゴシック (書体) ゴチック (ゴシック) コピー (複製) コマーシャル (CM) コロナウイルス (サズ) コンテスト (ミスター) コント (バラエティー) コンピューターネットワーク (サーバー) サーカス (ピエロ) サービス (無償) サイクリング (エアロビクス) サディズム (サディスト) サンプル (見本) CD (トラック) CD-ROM (媒体)

ジェットスキー (マリンスポーツ) システム (サービス) ジャズ (ジャズセッション) シャベル (ショベルカー) シャベルカー (※ショベルカー) ジャンプ (ノルディック競技) ジャンル (代表作) ジュース (カクテル) ショー (バラエティー) ジョギング (エアロビクス) ショット (アプローチ) シリーズ (選書) シングルヒット (※単打) シンメトリー (※対称) スカート (スーツ) スキューバダイビング (マリンスポーツ) スクリーン (虚像) スケール (※ものさし) スタンダード (※標準) スタンプ (押印) スティック (トラップ) ストライク (ターキー) スパゲッティ (タバスコ) スプレー (フロン) スモッキング (※ス

語釈にはどんな外来語が使用されているか

モック) スローガン (シュプレーヒコール) セCOND (テクニカルノックアウト) セックス (※性) セット (ばら売り) セットアッパー (※セットアップ) ゼブラ (※縞馬) ゼミ (※演習) ゼミナール (※演習) セメント (石膏) セロハン (浸透圧) ソ (三和音) ソフト (圧縮) ターコイズ (トルコ石) ターミナル (※端末) ダイエット (※減量) タイトル (三冠王) タイミング (息が合う) タクト (音頭) タッパー (タッパーウェア) ダブルス (前衛) ダム (貯水) ダリア (球根) タレント (オタク) チーズ (乳製品) チームメイト (ハイタッチ) チェロ (三重奏) チャット (ハンドルネーム) チャンピオンシップ (※選手権) デージー (※ひな菊) テクニカルターム (※術語) テクニック (※技) デジタルカメラ (画素) テノール (※テナー) デモ (シュプレヒコール) デモクラシー (※民主主義) テレビドラマ (総集編) テント (ズック) テンポ (サンバ) ド (三和音) ドア (ノック) ドライクリーニング (水洗い) ドライバー (※ねじ回し) トラック (タコメーター) トラッピング (トラップ) トランス (※変圧器) トランプ (ダイヤ) トランペット (トロンボーン) トリオ (※三重奏) トリック (特撮) トリプルクラウン (※三冠王) トレー (トレイ) トレーニング (自主トレ) ドロー (ドロンゲーム) TKO (※テクニカルノックアウト) ニックネーム (ハンドルネーム) ノート (スクラップ) パーティー (主賓) ハート (かたばみ) パーナー (アセチレン) ハーモニカ (単音) パイオリン (三重奏) ハイキング (水筒) ハイク (※ハイキング) ハイドロフォイル (※水中翼船) パイプ (やに) パイロット (※水先案内人) バス (オフサイド) バター (乳製品) バッグ (ポーチ) バックパック (バックパッカー) バトン (バトンタッチ) バナナ (果物) バニラエッセンス (バニラ) パラシュート (※落下傘) バランス (踏み外す) バレエ (フリースタイル) ハンカチ (香水) パンチ (※はさみ) パンティー (ビキニ) バンド (ボーカル) ハンドボール (フリースロー) ハンドル (切り返す) BGM (※バックグラウンドミュージック) ピーナッツ (※落花生) ビール (ピッチャー) ヒーロー (※英雄) ヒエログリフ (※象形文字) ピクセル (※画素) ピザ (※査証) ピザ (タバスコ) ビジティングチーム (※ビジター) ビタミン (サプリメント) ビタミンB1 (脚気) ピッチャー (ボーク) ピッチャーズプレート (プレート) ピッチャープレート (ボーク) ヒット (※安打) ピン (ヘアピンカーブ) ピンチヒッター (※代打) ファイル (圧縮) ファシズム (※ファッ

ショ) ファクシミリ (※ファックス) ファックス (ファックス) ファンタジア
 (※ファンタジー) フィート (ヤードポンド法) フィルム (マイクロフィルム)
 フィールドホッケー (ホッケー) フェミニズム (フェミニスト) フォント (※書
 体) フライ (ズッキーニ) プライド (お高い) フライパン (パンケーキ) ブラ
 ジャー (ビキニ) フラストレーション (※欲求不満) フラッシュ (マグネシウ
 ム) プラム (※すもも) フリー (フリーランス) ブリキ (胴乱) プリンター
 (ジャム) プレー (チャージ) プレザーコート (ワッペン) プロイラー (地鶏)
 プロテイン (サプリメント) プロパンガス (ガス) プロポーズ (※求婚) フルー
 ツ (※果物) ベースアップ (※賃上げ) ベッド (寝台) ベルト (万歩計) ポーズ
 (床運動) ボーダーライン (※ボーダー) ホームステイ (ホストファミリー)
 ホームプレート (プレート) ホームヘルパー (介護士) ホームページ (掲示板)
 ホームベース (バックネット) ホームラン (三冠王) ホームレス (シェルター)
 ボタン (留める) ボタン (ジュークボックス) ボディービル (ミスター) ボルカ
 (円舞) ボルト (電圧) ホルモン (副腎) ポンド (ヤードポンド法) ポンポン
 (チアガール) マーク (ワッペン) マイクロ (※ミクロ) マイル (ヤードポンド
 法) マウンド (ピッチャー) マグマ (※岩漿) マグネシウム (硬水) マゾヒズム
 (マゾヒスト) マッチ (硫黄) マニア (オタク) マット (床運動) マラソン (伴
 走) マントル (マグマ) ミ (三和音) ミラージュ (※蜃気楼) ミルク (カフェオ
 レ) ムード (ペンション) メートル (単位) メチルアルコール (アルコール) メ
 タノール (メチルアルコール) メディア (媒体) モーグル (フリースタイル)
 モーター (原動機) モーニング (礼服) モスリン (※メリンス) ヤード (※ヤ
 ードポンド法) ヤール (ヤード) ユーカリ (コアラ) ユニット (※単位) ヨット
 (帆走) ライブラリー (※図書館) ランナー (ボーク) リアリズム (※現実主義)
 リッター (リットル) リュックサック (バックパッカー) ルール (悪法) ルー
 レット (チップ) レーダー (マイクロウエーブ) レール (列車) レコード (プ
 レーヤー) レコードプレーヤー (ピックアップ) レフェリー (テクニカルノック
 アウト) レプラ (※ハンセン病) レベル (低劣) レポート (通信教育) ロイマチ
 ス (※リューマチ) ローマン (書体) ロッカー (備品) ロック (ジャムセッシ
 ョン) ロックンロール (ツイスト) ワープロ (アプリケーション) ワイシャツ (カ
 フスボタン) ワクチン (予防接種) ワルツ (円舞)